

川崎市聴覚障害者情報文化センターの概要

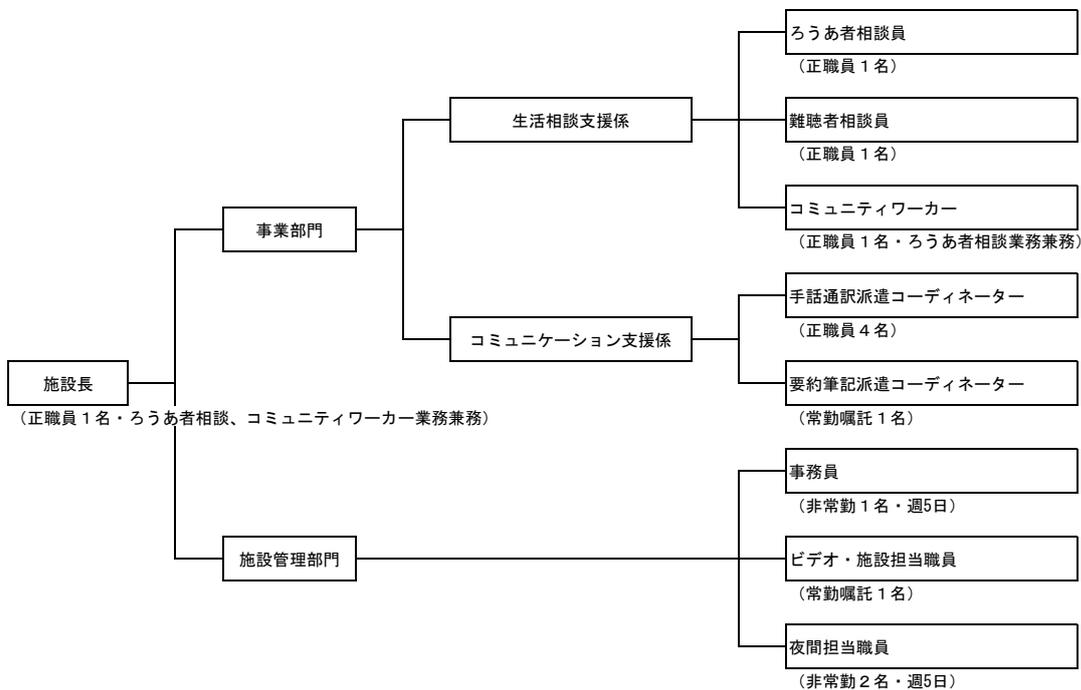
(平成 30 年 3 月 31 日現在)

- 1 名称及び所在地 川崎市聴覚障害者情報文化センター
〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町 14-16
電 話 (044) 798-8800
ファクス (044) 798-8805
ホームページ <http://www.joubun.net/>
- 2 設 置 年 月 日 平成 12 年 1 月 4 日
- 3 設 置 目 的 この施設は、聴覚障害者にとって必要な情報を提供するとともに、聴覚障害者の社会活動や文化活動等を支援し、もって聴覚障害者の福祉の増進を図ることを目的とした施設です。
- 4 設 置 主 体 川崎市
- 5 指 定 管 理 者 社会福祉法人 神奈川聴覚障害者総合福祉協会
- 6 施 設 の 概 要 敷地面積 979.73 m²
建物面積(2 階) 484.29 m²
鉄骨造り 2 階建て(老人いこいの家との合築)
(2 階) 情報機器利用室(ロビー)、研修室、相談室、交流室、ボランティアルーム、スタジオ・映像調整室、印刷室、ビデオテープ機器保管室、管理事務室、休養室

平成 29 年度事業報告

平成 28 年度より川崎市聴覚障害者情報文化センターの指定管理を社会福祉法人神奈川県聴覚障害者総合福祉協会が受託して 2 年目となった。第 3 期指定管理(平成 28 年度～平成 32 年度)の職員体制は下記の通りで、平成 29 年 4 月のスタート時点ではすべての職員を配置することができた。

平成28年度～平成32年度 川崎市聴覚障害者情報文化センター職員配置



しかし、平成 29 年 9 月末に手話通訳派遣コーディネーター(正職員)が退職し、代替りの職員を募集したが(8 月、11 月、1 月)、応募者がいない状況が続いた。1 名の正職員の空白期間(6 ヶ月)においては、手話通訳派遣コーディネーター業務を補助する非常勤職員を 6 ヶ月間、2 名配置し(交代勤務)、滞りなく派遣業務を遂行することができるようにした。

4 回目の選考会(3/22)で、漸く職員を確保することができ、平成 30 年 4 月のスタート時点ではすべての職員を配置する体制を作ることができた。

1 ろうあ者・難聴者相談事業

聴覚障害者等の家庭生活または、社会生活における各種相談に応じた。聴覚障害者はもちろん、関わりのある方、ご家族からの相談にも応じた。職場に聴覚障害者がいて、コミュニケーション方法に悩んでいる聞こえる人からの相談にも応じた。相談内容によっては、関係機関・専門機関と連携し、同行して相談を行った。

ろうあ者相談の件数は 1,545 件、難聴者相談の件数は 278 件であった。

(1) 相談延べ人数

区 分	人数
ろうあ者相談	1,003 人
難聴者相談	258 人
合 計	1,261 人

(2) 相談内容の分類件数

区 分	ろうあ者相談	難聴者相談	合計
全体	1,545 件	278 件	1,823 件
医療	133 件	43 件	176 件
人権の保障	14 件	3 件	17 件
福祉制度	208 件	48 件	256 件
補聴器		34 件	
その他		14 件	
職業	149 件	20 件	169 件
生活	760 件	26 件	786 件
学校・保育	9 件	9 件	18 件
社会活動	83 件	78 件	161 件
対人関係	61 件	4 件	65 件
介護保険	107 件	7 件	114 件
TEL・FAX相談		0 件	0 件
その他	21 件	40 件	61 件

(3) 各区役所ろうあ者・難聴者相談室での相談

区 分	相談延べ人数	相談件数
合計	540 人	880 件
川崎区役所	110 人	170 件
高津区役所	170 人	312 件
宮前区役所	132 人	201 件
多摩区役所	111 人	170 件
麻生区役所	17 人	27 件

2 社会生活力を高めるための支援

音声情報の取得が困難な聴覚障害者の健康を守るため、中原区役所保健福祉センターと共催で「ろう者・難聴者のための健康学習会」を開催した。毎年テーマを変化させて開催しているが、今年度は「血圧の基本のキホン」ということで血圧の基礎知識に焦点を絞った。医師からの細かい説明によって、日頃注意することを理解してもらうことが出来た。

高齢化が進み、聴覚の衰えを感じる人が増える中、「補聴器とコミュニケーションの講座」を3ヶ所(川崎区、当センター、麻生区)で開催した。補聴器の正しい理解、補聴器の限界を補うコミュニケーション手段の取得、同じ聞こえない仲間の発見、聞こえにくい方々へのサービスなどを広く市民の方々に理解してもらうことが出来た。

平成26年度より、当センター研修室で月2回行われている、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の読話勉強会の講師を年7回(各1時間)担当した。読話勉強会を通して中途失聴・難聴者の日常や苦悩などを垣間見ることができた。

さらに、平成29年度は特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会からの要請により北部(福祉パルあさお)読話勉強会でも年2回(各1時間)担当した。

(1) ろう者・難聴者のための健康学習会(中原区役所保健福祉センター共催)

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加人数
1	平 29.11.28	血圧の基本のキホン 1. 講師による講義 2. グループワーク	中原区保健福祉センター 衛生課医師 近藤 剛史氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	18人

(2) 補聴器とコミュニケーションの講座

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	平 29.8.3	補聴器講座	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会	福祉パルかわさき	28 人
	平 29.8.10	補聴器講座	認定補聴器技能者 小川 光彦 氏		21 人
	平 29.8.17	1. 体験談 2. 読話・手話体験 3. 交流 4. 情文センター紹介	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当 川崎市聴覚障害者情報文化センター		23 人
2	平 29.10.5	補聴器講座	川崎市障害者更生相談所 言語聴覚士	川崎市聴覚障害者情報文化センター	38 人
	平 29.10.12	補聴器講座	真後 理英子 氏		28 人
	平 29.10.19	1. 体験談 2. 読話・手話の体験 3. 交流	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当		22 人
	平 29.10.26	1.福祉機器の紹介 2. 川難聴紹介 3. 情文センター紹介	耳の友 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市聴覚障害者情報文化センター		24 人

3	平 30.2.2	補聴器講座	川崎市障害者更生相談所 言語聴覚士 真後 理英子 氏	麻生老人福祉 センター (い きいきセンタ ー)	降雪の ため中 止
	平 30.2.9	補聴器講座			46 人
	平 30.2.16	1. 体験談 2. 読話・手話体 験 3. 交流	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 会員 読話勉強会担当 手話勉強会担当		35 人
	平 30.2.23	1.福祉機器の紹 介 2. 川難聴紹介 3. 情文センター 紹介	耳の友 特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市聴覚障害者情報文 化センター		31 人

(3) 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会主催の読話勉強会の講師担当

回	期 日	内 容	講 師	場 所	参加 人数
1	平 29.4.27	同音異義語パズ ル	難聴者相談員	川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	12 人
2	平 29.5.25	ほめ殺し			15 人
3	平 29.6.22	全国要約筆記問 題研究集会の土 産話			16 人
4	平 29.9.4	他己紹介		福祉パルあさ お	13 人
5	平 29.9.28	ほめ殺し・語彙 力穴埋め		川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	12 人
6	平 30.1.15	インタビュー		福祉パルあさ お	11 人
7	平 30.1.25	インタビュー		川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	13 人
8	平 30.2.22.	インタビュー			13 人
9	平 30.3.22	断捨離、ほめ殺 し			14 人

3 地域支援

手話サークルの育成を目的とした聴覚障害者福祉講座を5回開催した。昨年度に引き続き、講演にグループワークを組み合わせる形式を取り入れて実施した。

川崎市総合防災訓練への参加、聴覚障害者災害訓練については、各地域の手話サークル等に協力を呼び掛け、例年通り実施した。川崎市総合防災訓練の防災展示では、今年初めて、ヘッドフォンを活用した難聴体験を取り入れた他、ホワイトボードによる筆談体験も盛り込む等の工夫を行った。

聴覚障害者災害対策委員会については、回数を年1回から年3回に増やして開催した。

今年度初の取り組みとして、高津警察署・高津消防署合同の水難救助訓練への参加アレンジを行った他、中原区役所危機管理担当からの要請に基づき、中原区総合防災訓練にも2回（大戸小学校・上丸子小学校）参加した。また「武蔵小杉駅帰宅困難者対策訓練」にも参加した。指さしやマップを用いた聴覚障害者にも分かりやすい避難誘導をどう行うかという視点で訓練に加わった他、地域住民を対象としたレクチャーも担当した。また、一連の災害関連の取り組みについて、中原区民車座集会「地域防災力の強化について」に参加し報告を行った。

中原区役所で行われた「かわさきパラムーブメント普及に向けた体験型事業」にも参加し、関係団体とともに、聴覚障害についての啓発活動を行った。

(1) 聴覚障害者福祉講座(手話サークル育成)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.4.9	第1回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 1 講師：一般財団法人全日本ろうあ連盟 常任理事 久松 三二 氏 内容：講演「一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念ドキュメンタリー映画の取り組み」	川崎市国際交流センター	130人

2	平 29.6.18	<p>第 2 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 2</p> <p>講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 事務局長 大辻 壮 氏</p> <p>内容：①講演「特定非営利活動法人川崎市ろう者協会の歴史」 ②グループディスカッション ③各グループからの報告</p>	川崎市総合福祉センター (エポックなかはら)	36 人
3	平 29.9.10	<p>第 3 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 3</p> <p>講師：川崎市聴覚障害者情報文化センター 元所長 本多 綾乃 氏</p> <p>内容：①講演「手話奉仕員・手話通訳者養成について学ぶ」 ②グループディスカッション ③各グループからの報告</p>	川崎市産業振興会館	38 人
4	平 29.10.29	<p>第 4 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part 4</p> <p>内容：①川崎市総合防災訓練の参加報告 ②聴覚障害者災害訓練の報告</p>	川崎市生涯学習プラザ	台風のため延期
	平 30.1.7		川崎市大山街道ふるさと館	57 人
5	平 30.1.21	<p>第 5 回聴覚障害者福祉講座 地域の力を高めるために Part5</p> <p>内容：①実際に授業を行っている場面の実演 ②グループワーク ③各グループからの報告</p>	川崎市総合自治会館	58 人

(2) 災害訓練

ア 川崎市総合防災訓練

期 日	時 間	内 容	場 所	参加 人数
平 29.8.27	10:00～ 12:00	1. 負傷者応急救護訓練 (麻生区聴覚障害者協会、手話サークル「イルカ」「槇の会」) 2. 防災展示 (川崎市聴覚障害者災害対策委員)	あさおふれあいの広場、あさおふれあいの丘	26 人

イ 聴覚障害者災害訓練

期 日	時 間	内 容	場 所	参加 人数
平 29.9.17	10:00～ 12:30	1. メール送受信訓練・避難所確認 2. その他(各区ごとに異なるプログラムを実施)	川崎市南部身体障害者福祉会館	37 人
	10:00～ 12:30		御幸老人いこいの家	36 人
	10:00～ 12:30		川崎市聴覚障害者情報文化センター	23 人
	10:00～ 12:30		川崎市北部身体障害者福祉会館	24 人
	13:30～ 16:00		福祉パルみやまえ	22 人
	13:30～ 16:00		多摩川の里身体障害者福祉会館	33 人
	13:30～ 16:00		福祉パルあさお	37 人
				合 計
協力団体	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 市内各手話サークル			

ウ 登録手話通訳者・登録要約筆記者安否確認のメール送受信訓練

期 日	登録手話通訳者参加人数	登録要約筆記者参加人数	合 計
平 29.9.17	49 人	25 人	74 人

エ センター内の訓練

期 日	内 容	参加人数
平 30.3.1	消防総合訓練	38 人

オ 災害等が発生した時のセンター職員同士の連絡等の訓練

回	期 日	内 容	職 員
1	平 29.9.1	1. ML への配信	全職員
2	平 30.1.16	2. LINE への配信	
		3. 災害用伝言版へのアップ	

カ 手話サークル等支援

回	期 日	内 容	職 員
1	平 29.6.17	手話奉仕員養成講座入門編麻生区コース訪問	コミュニティワーカー
2	平 29.6.29	中原区防災訓練、武蔵小杉駅周辺帰宅困難者対策訓練について打ち合わせ ・ 中原区聴力障害者協会 ・ 手話サークルかけはし ・ 中原区役所危機管理担当者	コミュニティワーカー
3	平 29.7.4	手話サークルさくらんぼ訪問 高津警察署水難救助訓練打ち合わせ	コミュニティワーカー
4	平 29.8.10	麻生区 3 団体（麻生区聴覚障害者協会、手話サークル「イルカ」、手話サークル「槇の会」） 会議にて、川崎市総合防災訓練に向けての打ち合わせ	コミュニティワーカー
5	平 29.9.3	中原区総合防災訓練（大戸小学校）に参加 ・ 中原区聴力障害者協会 1 名 ・ 手話サークルかけはし数名 ・ 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 1 名 ・ 川崎市登録要約筆記者協会 2 名	コミュニティワーカー

6	平 29.10.13	中原区役所危機管理担当と打ち合わせ (武蔵小杉駅周辺帰宅困難者対策訓練に向けて)	コミュニティワーカー
7	平 29.11.14	武蔵小杉駅周辺帰宅困難者対策訓練、および 防災講話参加 ・手話サークルかけはし(ろう者5名、聴者 4名) ・特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴 者協会(難聴者2名)	コミュニティワーカー ろうあ者相談員
8	平 30.1.24	中原区3団体と打ち合わせ ①2/11 上丸子小学校防災訓練 ②中原警察署ボランティア通訳 ③3/19 中原区役所かわさきパラムーブメン ト普及に向けた体験型事業	コミュニティワーカー
9	平 30.2.11	中原区総合防災訓練(上丸子小学校)参加 ・中原区聴力障害者協会6名 ・手話サークルかけはしおよび手話サークル なかま数名 ・特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴 者協会1名	コミュニティワーカー
10	平 30.3.18	中原区民車座集会参加	ろうあ者相談員
11	平 30.3.19	かわさきパラムーブメント普及に向けた体 験型事業(中原区役所)参加 ・中原区聴力障害者協会1名 ・手話サークルかけはしおよび手話サークル なかま数名 ・特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴 者協会2名 ・川崎市登録要約筆記者協会2名	コミュニティワーカー

4 その他の相談

相談活動の中で法律問題に関する相談を受けることがあるため、弁護士の田門浩氏(ろう者)と顧問契約を締結し、法律に関する助言をいただいた。

川崎市では音声による 119 番通報が困難な方が、携帯電話とスマートフォンのインターネット接続機能を利用して通報することができるサービスを行っており、登録窓口の対応を行った。

特定非営利活動法人川崎市ろう者協会が運営している、ろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」の活動(平成 17 年 4 月スタート)を円滑に進めるためにサポートを行った。

(1) 弁護士相談(田門浩氏)

区 分	件 数
相談件数	2 件

(2) 川崎WEB119 登録窓口

区 分	件 数
登録件数	11 件
新規	5 件
変更	6 件

(3) 特定非営利活動法人川崎市ろう者協会のろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」へのサポート

回	期 日	内 容	利用者	スタッフ	その他
1	平 29.4.5	茶話会 花見	13 人	11 人	0 人
2	平 29.4.19	センターまつりの準備 花作り	21 人	17 人	0 人
3	平 29.5.17	センターまつりの準備 花作り	24 人	15 人	1 人
4	平 29.6.7	ストレッチ体操	16 人	13 人	0 人
5	平 29.6.21	レクリエーション	20 人	16 人	2 人
6	平 29.7.5	七夕の短冊作り、レクリエーション	13 人	9 人	0 人
7	平 29.7.19	スイカ割り 保健師の講演	21 人	12 人	2 人
8	平 29.8.2	夏祭りの踊り練習	12 人	11 人	0 人
9	平 29.8.16	夏祭り カキ氷	18 人	13 人	4 人
10	平 29.9.6	レクリエーション	17 人	11 人	0 人
11	平 29.9.20	敬老食事会	24 人	14 人	2 人
12	平 29.10.4	コスモスの花づくり・頭の体操	11 人	10 人	2 人
13	平 29.10.18	レクリエーション	23 人	16 人	1 人
14	平 29.11.1	バスツアー (宮ヶ瀬ダム)	23 人	12 人	2 人
15	平 29.11.15	歯科衛生士の講演	22 人	11 人	4 人
16	平 29.12.6	カレンダー作り	14 人	12 人	0 人
17	平 29.12.20	クリスマス会 (庄崎隆志氏のアトラクション)	23 人	15 人	1 人
18	平 30.1.17	新年会 (明晴学園小 5、6 年生徒との交流会)	20 人	14 人	10 人
19	平 30.2.7	昔話・遅い節分	16 人	10 人	0 人
20	平 30.2.21	バスツアー鑑賞会・保健師の講演会	17 人	14 人	2 人
21	平 30.3.7	のんびり【茶話会】	16 人	14 人	2 人

場所：第 1 水曜日→川崎市聴覚障害者情報文化センター

第 3 水曜日→井田老人いこいの家

5 養成関係

手話については、厚生労働省カリキュラムに基づき、手話奉仕員養成講座、手話通訳者養成講座を開催した。昨年度に引き続き、各講座の開催日、時間帯をほぼ同じ状況で開催し、滞りなく終了した。

要約筆記については、厚生労働省カリキュラムに基づき、要約筆記者養成講座を開催した。昨年度と同じく手書きコース、パソコンコースの2コースを同時に開催した。

(1) 手話奉仕員養成講座・入門編

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数	修了数
1	高津区	平 29.5.8～ 平 29.9.25	実技14回 講義3回 グループ ワーク1 回	福祉パル たかつ	30人	56人	36人	29人
2	麻生区	平 29.5.13～ 平 29.9.16		福祉パル あさお	30人	39人	30人	21人
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団						
講 義		手話の基礎知識		明晴学園 教諭 岡 典栄 氏				
		聴覚障害の基礎知識		川崎市障害者更生相談所 言語聴覚士 真後 理英子 氏				
		聴覚障害者の生活		高津区聴力障害者協会会員 麻生区聴覚障害者協会会員				

(2) 手話奉仕員養成講座・基礎編

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	平 29.5.13～ 平 30.2.10	実技22回 講義3回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	30人	22人	合計 26人		21人
							新規	22人	
2	宮前区	平 29.7.20～ 平 30.2.1		福祉パル みやまえ	30人	24人	合計 26人		20人
							新規	24人	
再受講		4人		再受講		2人			
実技講師		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団							
講 義		聴覚障害者活動と聴覚障 害者福祉制度		特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 事務局長 大辻 壮 氏					
		ボランティア活動		川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 平澤 啓子 氏					

	障害者福祉の基礎	ギャロドット大学ソーシャルワーク学部 助教 高山 亨太 氏
--	----------	-------------------------------------

(3) 手話通訳者養成講座・通訳 I

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	平 29.7.8～ 平 30.2.24	実技 24回 講義 4回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	30人	13人	合計 15人		10人
							新規	10人	
							再受講	5人	
実技講師	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団								
講 義	手話通訳の理念と仕事 I			川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 秋葉 佳苗 氏					
	ソーシャルワーク概論			東京聴覚障害者支援センター 指導員 杉本 泰平 氏					
	身体障害者福祉概論			一般社団法人全国手話通訳問題研究会 前会長 石川 芳郎 氏					
	手話通訳の基礎的知識と 心構え			川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 石井 典子 氏					

(4) 手話通訳者養成講座・通訳 II

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	平 29.5.13～ 平 29.12.16	実技 23回 講義 4回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	30人	16人	合計 20人		12人
							新規	13人	
							再受講	7人	
実技講師	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団								
講 義	手話通訳の理念と仕事 II			川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 新谷 七美 氏					
	手話通訳者登録制度の概 要			川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 新谷 七美 氏					
	ことばのしくみ			筑波技術大学 准教授 井上 正之 氏					
	聴覚障害児の言語発達			明晴学園 教員 林 雅臣 氏					

(5) 手話通訳者養成講座・通訳Ⅲ

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	中原区	平 29.9.10～ 平 29.11.5	実技 9 回 講義 1 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	20 人	8 人	合計 10 人		7 人
							新規	8 人	
							再受講	2 人	
実技講師	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団								
講 義	手話通訳者の健康管理			川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 石井 奈緒美 氏					

(6) 要約筆記者養成講座

回	開催区	期 間	回 数	場 所	定 員	応募数	受講数		修了数
1	手書き	平 29.5.26～ 平 30.2.9	実技 22 回 講義 20 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	13 人	合計 13 人		9 人
							新規	10 人	
							再受講	3 人	
2	パソ コ ン	平 30.2.9	実技 22 回 講義 20 回	川崎市聴 覚障害者 情報文化 センター	12 人	10 人	合計 6 人		5 人
							新規	6 人	
							再受講	0 人	
実技講師	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会・川崎市登録要約筆記者協会								
講 義	聴覚障害の基礎知識(前 半)			杉内医院 医師 杉内 智子 氏					
	聴覚障害の基礎知識(後 半)			特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 会員 宮澤 薫 氏					
	要約筆記の基礎知識 I (前半)			特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 会員 川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 勝間田 麗子 氏					
	要約筆記の基礎知識 I (後半)			特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事長 三宅 初穂 氏					
	日本語の基礎知識(前 半)			元世田谷福祉専門学校(手話通訳学科) 非常勤講師 根岸 亜紀 氏					
	日本語の基礎知識(後 半)			元世田谷福祉専門学校(手話通訳学科) 非常勤講師 根岸 亜紀 氏					
	要約筆記の基礎知識 II			川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 鈴木 英子 氏					

はなしことばの基礎知識	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 松澤 順子 氏
社会福祉の基礎知識 I (1回目)	赤羽根・伊関・本田法律事務所 弁護士 本田 真吾 氏
社会福祉の基礎知識 I (2回目)	首都大学東京 教授 矢嶋 里絵 氏
聴覚障害者運動と手話	神奈川県聴覚障害者福祉センター 前施設長 黒崎 信幸 氏
社会福祉の基礎知識 I (3回目)	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長 新谷 友良 氏
伝達の学習 I	特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事長 三宅 初穂 氏
伝達の学習 II	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 松澤 順子 氏
要約の学習 I	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 長谷川 泰子 氏
要約の学習 II	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 勝間田 麗子 氏
ノートテイク I と II	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 松澤 順子 氏
対人援助 I (前半)	一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 要約筆記対策部長 宇田川 芳江 氏
ノートテイク I と II	川崎市登録要約筆記者協会 登録要約筆記者 長谷川 泰子 氏
対人援助 I (後半)	田園調布学園大学 准教授 小田 敏雄 氏
要約筆記者のあり方 I	特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事長 三宅 初穂 氏

6 講師養成

全国レベルの講師養成講座・研修への参加を呼びかけ、手話通訳者養成講座、要約筆記者養成講座における実技指導者のスキルアップを図った。伝達講習会(手話講師養成)では前年度の講座受講者から報告を行い、指導に携わる実技指導者間の情報共有、意見交換を行った。

(1) 手話講師養成

期 間	内 容	場 所
平 29.10.21～ 平 29.10.22	平成 29 年度手話通訳者【Ⅲ】養成担当 講師連続講座[実技編]	社会福祉法人全国手話研修 センター
平 29.11.25～ 平 29.11.26		
平 30.2.11～ 平 30.2.12		
平 30.3.9～ 平 30.3.10		
受講者	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 1 人 川崎市登録手話通訳者団 1 人	

(2) 伝達講習会(手話講師養成)

回	期 日	時 間	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.6.25	10:00～ 12:00	養成担当講師連続講座 受講の報告と伝達	川崎市聴覚障害者 情報文化センター	23 人
	講 師	平成 28 年度手話通訳【Ⅱ】養成担当講師連続講座を受講した方 (特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 1 人、川崎市登録手話通訳者 団 1 人)			

(3) 要約筆記講師養成

回	期 間	内 容	場 所
1	平 30.1.6～ 平 30.1.7	一般社団法人全日本難聴者・中途失 聴者団体連合会 2017 年度要約筆記 事業研修会	広島市総合福祉センター
	受講者	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 2 人	

7 認定関係

手話通訳者の認定については、手話通訳者全国統一試験を行い、3人が合格した。合格者は川崎市により「川崎市手話通訳者B」として認定された。

要約筆記者の認定については、全国統一要約筆記者認定試験を行い、手書き5人、パソコン2人が合格した。合格者は川崎市により「川崎市要約筆記者」として認定された。

(1) 手話通訳者全国統一試験

期 日	場 所	受験者人数	合格者人数
平 29.12.2	川崎市聴覚障害者情報文化センター	12人	3人

(2) 全国統一要約筆記者認定試験説明会

期 日	場 所	参加団体・職員
平 29.10.4	東京都障害者福社会館	川崎市登録要約筆記者協会 コミュニティワーカー

(3) 全国統一要約筆記者認定試験

期 日	場 所	受験者人数		合格者人数	
		手書き	11人	手書き	5人
平 30.2.18	川崎市聴覚障害者 情報文化センター	パソコン	5人	パソコン	2人

(4) 他地域で手話通訳者全国統一試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接

期 日	場 所	面接者人数	合格者人数
平 29.6.17	川崎市聴覚障害者情報文化センター	1人	1人

(5) 他地域で全国統一要約筆記者認定試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接

期 日	場 所	面接者人数	合格者人数
平 29.11.21	川崎市聴覚障害者情報文化センター	1人	1人

8 派遣関係

手話通訳者・要約筆記者の派遣については、聴覚障害者や障害者団体からの依頼のほか、病院や介護保険事業所、地域包括支援センター等、関係者からの依頼にも応じている。

手話通訳は登録者 57 人（平成 30 年 3 月 31 日現在）と職員で 4,454 件の依頼に対応した。

要約筆記は登録者 36 人（平成 30 年 3 月 31 日現在）と職員で 428 件の依頼に対応した。

(1) 件数

区 分	手話通訳	要約筆記
全体	4,454 件	428 件
福祉派遣	2,865 件	368 件
医療	2,153 件	34 件
人権の保障	4 件	0 件
福祉制度	151 件	11 件
職業	102 件	4 件
生活	111 件	6 件
学校・保育	183 件	25 件
対人関係	8 件	0 件
その他	153 件	288 件
社会活動		288 件
その他		0 件
緊急派遣	11 件	
広域派遣	3 件	2 件
依頼元が派遣費を一部負担	6 件	0 件
区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	33 件	
福祉派遣以外でセンター内での通訳	1,151 件	
外部派遣	385 件	58 件

(2) 人 数

区 分	手話通訳	要約筆記
全体	5,062 人	1,119 人
福祉派遣	3,147 人	962 人
医療	2,164 人	34 人
人権の保障	4 人	0 人
福祉制度	151 人	12 人
職業	127 人	4 人
生活	131 人	11 人
学校・保育	262 人	40 人
対人関係	8 人	0 人
その他	300 人	861 人
社会活動		861 人
その他		0 人
緊急派遣	11 人	
広域派遣	3 人	4 人
依頼元が派遣費を一部負担	22 人	0 人
区役所ろうあ者・難聴者相談室対応	33 人	
福祉派遣以外でセンター内での通訳	1,151 人	
外部派遣	695 人	153 人

(3) 登録手話通訳者延べ人数(福祉派遣、緊急派遣)

区 分	人数
合計	3,023 人
手話通訳者 A	1,739 人
福祉派遣	1,736 人
緊急派遣	3 人
手話通訳者 B	1,284 人
福祉派遣	1,276 人
緊急派遣	8 人

(4) 要約筆記の手段別の派遣人数

区 分	人数
全体	1,115 人
全体投影	749 人
P C	349 人
OHP・OHC	400 人
ノートテイク	366 人
P C	74 人
手書き	292 人

(5) 派遣キャンセル

区 分	手話通訳	要約筆記
合計	111 件	46 件
休日・時間外に申込	3 件	0 件
通訳者不足（当日依頼・緊急性のもの）	2 件	2 件
他地域紹介	3 件	1 件
派遣範囲でない	1 件	0 件
通訳者が決定後、キャンセル（依頼者の都合により）	62 件	12 件
通訳者未決定のうちにキャンセル（依頼者の都合により）	37 件	25 件
相談室（ろうあ者相談員・難聴者相談員）へつなげる	1 件	0 件
ボランティア紹介（資格取得等の内容）	0 件	3 件
自然災害等の理由（前日までに中止延期・当日交通機関ストップなど）	1 件	3 件
その他（当事者団体他紹介）	1 件	0 件

9 FAX中継サービス

FAX番号が記載されていない等の理由から聴覚障害者が自ら連絡できない相手先に対し、用件を中継するFAX中継サービスを行った。

内 容	件数
合計	214 件
生活に関わる問い合わせ(宅配・タクシー等)	30 件
職業に関わる問い合わせ	0 件
公共機関への連絡	14 件
病院への連絡・問い合わせ	6 件
学校への連絡	1 件
FAX番号の調査・問い合わせ	20 件
サークル・講座の問い合わせ	13 件
その他(1人暮らしのろう者より、安否・連絡・相談等)	130 件

10 登録者現任研修

新登録者を対象に手話通訳者は3回、要約筆記者は4回の新登録者研修を行い、登録活動をする上で必要な事務連絡、通訳学習、事例検討等を行った。

現任研修は手話通訳者、要約筆記者ともに川崎市聴覚障害者情報文化センターが担当する6回、登録者団体が担当する18回の年24回を行った。

(1) 手話通訳者新登録者研修

回	期 日	内 容	場 所	参加人数
1	平 29.4.1	1. 関係団体活動内容 2. 派遣に関する事務連絡 3. 手話通訳者の健康	川崎市聴覚障害者情報文化センター	2 人
2	平 29.4.6	通訳現場の見学	宮前区役所	1 人
3	平 29.4.15	事例検討	川崎市聴覚障害者情報文化センター	2 人

(2) 要約筆記者新登録者研修

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.4.7	1. 実技研修 2. 登録派遣の流れと事務連絡	川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	10 人
2	平 29.4.14	1. 実技研修 2. 市内難聴者関連の団体の説明		10 人
3	平 29.4.21	1. 実技研修 2. 倫理と守秘義務		10 人
4	平 29.4.28	1. 実技研修 2. 健康を守り活動するために		10 人

(3) 登録手話通訳者現任研修(川崎市聴覚障害者情報文化センターが担当する企画)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.5.26	センターからの諸連絡・確認事項	川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	32 人
2	平 29.8.25	実技研修（協力：特定非営利活動法人川崎 市ろう者協会）		29 人
3	平 29.10.27	実技面談のまとめ		29 人
4	平 29.12.17	講演「ろう通訳の役割と今思うこと」 講師：米国認定ろう通訳士 川上 恵 氏		25 人
5	平 30.3.9	講演「区役所における遠隔手話通訳と設置 通訳について」 講師：横浜ラポール聴覚障害者情報提供施 設 施設長 竹内 恵子 氏		26 人

(4) 登録要約筆記者現任研修(川崎市聴覚障害者情報文化センターが担当する企画)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.7.22	事例検討	川崎市聴覚障害者情報文化センター	15 人
2	平 29.10.15	講演「今後の要約筆記事業について」 講師：特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 理事長 三宅 初穂 氏		17 人
3	平 30.1.14	講演「聴覚障害者情報提供施設の今日的役割」 講師：一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長 新谷 友良 氏		19 人
4	平 30.2.4	講演「情報通信技術」 講師：筑波技術大学 准教授 井上 正之 氏		14 人
5	平 30.2.28	県法人登録（本部派遣）説明会 要約筆記派遣事業の動向		16 人

(5) 手話通訳者・要約筆記者合同研修(川崎市聴覚障害者情報文化センターが担当する企画)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.6.23	頸肩腕健診後学習会は「14.登録手話通訳者・要約筆記者の健康管理」に掲載した。		

(6) 登録手話通訳者現任研修(川崎市登録手話通訳者団が担当する企画)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数	
1	平 29.4.14	1.平成 29 年度手話通訳者交付式 2.緊急手話通訳者派遣事業実施要綱の改正 3.派遣業務 4.団員に聞く「私のリフレッシュ法」	川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	38 人	
2	平 29.4.28	2016 年度定期総会		35 人	
3	平 29.5.12	平成 29 年度研修担当決め、打ち合わせ		31 人	
4	平 29.5.27	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会例会 登録者の紹介	川崎市国際交 流センター	26 人	
5	平 29.6.9	実技①聞き取り	川崎市聴覚障 害者情報文化 センター	26 人	
6	平 29.7.14	行政との話し合い		29 人	
7	平 29.7.28	講演会①「通訳者のための経験談」 講師：川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 市野川 直子 氏		33 人	
8	平 29.9.8	勉強会「委員会を知ろう」		38 人	
9	平 29.9.22	実技②「翻訳について」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協 会 会員 小林 信恵 氏		30 人	
10	平 29.10.13	実技③「日本語から手話への翻訳：医療場 面」 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協 会 会員 杉原 大介 氏		24 人	
11	平 29.11.10	実技④「読み取り実技研修」 講師： 宮原 麻衣子 氏		30 人	
12	平 29.11.24	社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協 会による本部派遣についての説明		30 人	
13	平 29.12.10	一日研 講師：東京都手話通訳等派遣センター センター長 高岡 正 氏		川崎市国際交 流センター	26 人

14	平 30.1.12	講演会②「夢を追いかけて走り続けた道、そして今」 講師：横浜市立ろう特別支援学校 教諭 加藤 康志 氏	川崎市聴覚障害者情報文化センター	29 人
15	平 30.1.26	実技⑤「聞き取り通訳」 講師：川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 木村 誠 氏		18 人
16	平 30.2.9	第 2 回行政との話し合いに向けて 各項目 担当者からの説明と意見交換・質疑応答		25 人
17	平 30.2.25	一日研 講師：特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 手話対策部 杉原 大介 氏 林 雅臣 氏	井田老人いこいの家	23 人
18	平 30.3.23	全国研修報告会	川崎市聴覚障害者情報文化センター	29 人

(7) 登録要約筆記者現任研修(川崎市登録要約筆記者協会が担当する企画)

回	期 日	内 容	場 所	参加 人数
1	平 29.5.12	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市聴覚障害者情報文化センターとの連絡会	川崎市聴覚障害者情報文化センター	21 人
2	平 29.5.12	実技パソコン「関係入力①」		12 人
3	平 29.5.27	実技手書き「二人書き①」		13 人
4	平 29.6.3	実技手書きパソコン合同		20 人
5	平 29.6.10	実技パソコン		10 人
6	平 29.6.17	実技手書き「二人書き②」		15 人
7	平 29.7.16	交流「川難聴と川要協合同」		21 人
8	平 29.7.22	実技手書き		18 人
9	平 29.9.7	実技パソコン「関係入力②」		10 人
10	平 29.9.20	実技手書きパソコン合同		21 人
11	平 29.10.17	実技パソコン		7 人
12	平 29.11.2	実技手書き		18 人
13	平 29.11.15	実技パソコン「ノートテイク (関係入力)」		9 人
14	平 29.12.7	実技パソコン「ノートテイク (1 人入力)」		9 人
15	平 29.12.7	実技手書き		14 人
16	平 30.1.18	実技手書き		15 人
17	平 30.2.23	実技手書きパソコン合同		18 人
18	平 30.3.10	集会報告など&次年度に向けて		23 人

11 全国の研修(登録手話通訳者・要約筆記者が研修に参加するための参加費等を補助している)

全国レベルの現任研修、大会等への参加を呼びかけ、登録手話通訳者及び登録要約筆記者の社会福祉や通訳に関する知識及び技術等、総合的なスキルアップを図った。

(1) 手話通訳者(川崎市登録手話通訳者団からの参加)

回	期 間	研 修 名	場 所	参加人数
1	平 29.10.21～ 平 29.10.22	2017(平成 29)年度第 2 回手話通訳者現任研修	21 日：地域交流センター新橋（東京都渋谷区） 22 日：中央区日本橋公会堂（東京都中央区）	2 人
2	平 30.1.13～ 平 30.1.14	2017(平成 29)年度第 4 回手話通訳士現任研修〔教育〕	山梨県福祉プラザ	1 人
3	平 30.3.8～ 平 30.3.10	2017(平成 29)年度手話通訳士専門研修会	国立障害者リハビリテーションセンター学院	1 人

(2) 要約筆記者(川崎市登録要約筆記者協会からの参加)

回	期 間	研 修 名	場 所	参加人数
1	平 29.11.14～ 平 29.11.15	第 23 回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京	国立オリンピック記念青少年総合センター	4 人

12 登録手話通訳者・登録要約筆記者の健康管理

登録手話通訳者及び登録要約筆記者全員を対象に芝健診センターの出張健診を行った。
その結果を元に芝健診センター保健師を講師に迎え、頸肩腕健診後学習会を行った。

(1) 特殊健康診断(頸肩腕検診)

期 日	登録手話通訳者 受診人数	登録要約筆記者 受診人数	合計
平 29.4.21～ 平 29.4.22	50 人	35 人	85 人

(2) 頸肩腕健診後学習会(登録手話通訳者・要約筆記者合同学習会)

期 日	登録手話通訳者 参加人数	登録要約筆記者 参加人数	合計
平 29.6.23	21 人	10 人	31 人

(3) 頸肩腕障害特殊検診結果

	登録手話通訳者 受診人数	登録要約筆記者 受診人数	職員 (13名受診)	合計
問題なし	3 人	2 人	1 人	6 人
差し支えなし	31 人	30 人	5 人	66 人
要観察者	14 人	3 人	4 人	21 人
要注意者	2 人	0 人	3 人	5 人
要受診	0 人	0 人	0 人	0 人
通院継続	0 人	0 人	0 人	0 人

<参考> 平成 29 年 4 月 1 日現在

登録手話通訳者人数	55 人
登録要約筆記者人数	35 人

13 研修室等及び情報機器等の貸出及びセンター見学、苦情申し出

開館 19 年目を迎え、今年度の利用者数は 17,323 人となった。

センター見学会では、手話奉仕員養成講座及び要約筆記者養成講座の受講生、学校関係、中原警察署の警察官等からの申し込みがあり、聴覚障害者に関する知識とセンターの役割に関する啓発を行った。

苦情申し出については、今年度はなかった。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センターの利用状況

区 分	人 数
来所人数	17,323 人

(2) 研修室等の利用状況

区 分	件数
合計	1,053 件
研修室・スタジオ室	271 件
研修室	247 件
スタジオ室	70 件
ボランティア室	352 件
和室	82 件
ロビー	31 件

(3) 情報機器等の貸出状況

区 分	件数
合計	1,608 件
要約筆記関係(スクリーン、OHP、OHP用テーブル、OHC、OHP・OHC道具一式、PC要約筆記周辺機器一式)	792 件
映像関係(プロジェクター、研修室吊り下げプロジェクター、テレビ・ビデオデッキ、HDカメラ、三脚)	315 件
その他(磁気ループアンテナ、磁気ループ用スピーカー、CDラジカセレコーダー、ICレコーダなど)	501 件

(4) パソコン利用状況

区 分	件数
合計	207 件
インターネット	27 件
文書作成・印刷	180 件

(5) センター見学

区 分	件数	人数
合計	8 件	117 人
聴覚障害関係	3 件	74 人
学校関係	1 件	30 人
警察関係	2 件	9 人
民生委員・児童委員	0 件	0 人
その他	2 件	4 人

(6) 苦情申し出窓口

区 分	件数
苦情申し出	0 件

14 字幕（手話入り）ビデオ・DVDの制作及び貸出

ビデオ貸出し数は、全体で 807 本となった。自主制作分は 22 本制作した。

(1) 貸出状況

区 分	本数
合計	807 本
聴覚障害者	66 本
健聴者、団体等	741 本

(2) 自主制作ビデオの制作

回	陳列日	講座種別	タイトル名	講師名
1	平 29.4.5	手話奉仕員 養成講座基 礎編（平成 28 年度）	ボランティア活動	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 石井 典子 氏
2	平 29.4.5	聴覚障害者 福祉講座（平 成 28 年度）	地域の力を高めるために Part3－聴覚障害者災害 訓練の報告－	グループ報告
3	平 29.4.19	聴覚障害者 生涯学習講 座（平成 28 年度）	え？わたし、いじめられ てる！？-パターナリズ ムから合理的配慮へ-	産業カウンセラー 小坂 正史 氏
4	平 29.4.19	ろう者と難 聴者のため の健康学習 会（平成 28 年度）	インスタント食品（外食） とのつきあい方	管理栄養士 室賀 伊都子 氏
5	平 29.4.19	手話奉仕員 養成講座基 礎編（平成 28 年度）	障害者福祉の基礎	東京聴覚障害者支援センタ ー 支援員 杉本 泰平 氏
6	平 29.4.19	聴覚障害者 生涯学習講 座（平成 28 年度）	LGBT や多様性について	染谷 カツオ 氏

7	平 29.6.29	川崎市聴覚 障害者情報 文化センタ ーまつり	「聞こえない」って同じ じゃないの！？ーろうと 難聴の当事者から話を聞 こうー	特定非営利活動法人川崎市 ろう者協会 事務局長 大辻 壮 氏 特定非営利活動法人川崎市 中途失聴・難聴者協会 副会長 伊藤 雅子 氏
8	平 29.8.24	手話奉仕員 養成講座入 門編	手話の基礎知識	明晴学園 教諭 岡 典栄 氏
9	平 29.8.24	聴覚障害者 福祉講座	地域の力を高めるために Part2「特定非営利活動法 人川崎市ろう者協会の歴史」	特定非営利活動法人川崎市 ろう者協会 事務局長 大辻 壮 氏
10	平 29.9.7	手話通訳者 養成講座通 訳Ⅱ	手話通訳の理念と仕事Ⅱ	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 新谷 七美 氏
11	平 29.9.7	手話通訳者 養成講座通 訳Ⅱ	手話通訳者登録制度の概 要	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 新谷 七美 氏
12	平 29.9.22	手話通訳者 養成講座通 訳Ⅱ	ことばの仕組み	筑波技術大学 准教授 井上 正之 氏
13	平 29.9.22	手話奉仕員 養成講座入 門編	聴覚障害の基礎知識	川崎市障害者更生相談所 真後 理英子 氏
14	平 29.9.22	手話通訳者 養成講座通 訳Ⅰ	手話通訳者の心構え	川崎市登録手話通訳者団 登録手話通訳者 石井 典子 氏
15	平 29.10.6	手話奉仕員 養成講座入 門編	聴覚障害者の生活（麻生 区ろう者 4名）	麻生区聴覚障害者協会 4 名

16	平 29.10.6	手話奉仕員 養成講座基 礎編	障害者福祉の基礎	ギャロドット大学 ソー シャルワーク学部 助教 高山 亨太 氏
17	平 29.10.6	手話奉仕員 養成講座入 門編	聴覚障害者の生活（高津 区ろう者 4名）	高津区聴力障害者協会 4 名
18	平 29.10.6	手話通訳者 養成講座通 訳 I	身体障害者福祉概論	一般社団法人全国手話通訳 問題研究会 石川 芳郎 氏
19	平 29.10.6	聴覚障害者 生涯学習講 座	法律なんて自分には無縁 ーそう思っている人はい ませんか？ー	弁護士 田門 浩 氏
20	平 29.10.6	手話通訳者 養成講座通 訳 II	ろう児の言語発達とろう 教育	明晴学園 教員 林 雅臣 氏
21	平 29.10.6	手話奉仕員 養成講座基 礎編	聴覚障害者活動と聴覚障 害者福祉制度	特定非営利活動法人川崎市 ろう者協会 事務局長 大辻 壮 氏
22	平 29.10.6	聴覚障害者 福祉講座	地域の力を高めるために Part3 手話奉仕員・手話 通訳者養成について学ぶ	元川崎市聴覚障害者情報文 化センター所長 本多 綾乃 氏

15 啓発

一般市民に川崎市聴覚障害者情報文化センターの存在や提供している福祉サービス等を啓発するために年に1回の「川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり」を行った。合わせて、当センターの取り組みを紹介するために年に4回の「川崎市聴覚障害者情報文化センターだより」の会報を発行した。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり

期 日	内 容	場 所	参加 人数
平 29.5.28	1. 特別講演会 「聞こえない」って同じじゃないの！？ ーろうと難聴の当事者から話を聞こうー 2. 補聴器相談（言語聴覚士） 3. ろうの弁護士相談 4. 医療相談・情報提供コーナー（ろうの医師1名、ろうの薬剤師3名） 5. 聴覚障害者福祉機器展（耳の友 協力） 6. センター事業紹介の展示 7. 聴覚障害関係団体の紹介コーナー 8. 手話・要約筆記体験コーナー 9. 手話ダンス・作品展・災害対策コーナー 10. バザー・聴覚障害関係の書籍販売 11. 模擬店 12. デフ・パペットシアター・ひとみのパフォーマンス企画	川崎市聴覚障害者情報文化センター	479人
協力団体	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 市内各手話サークル		

(2) 川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

回	発行日	号
1	平 29.5.20	第 67 号
2	平 29.8.25	第 68 号
3	平 29.11.15	第 69 号
4	平 30.2.24	第 70 号

16 川崎市聴覚障害者情報文化センター主催の委員会等

当センターの事業を効果的に行うために聴覚障害者団体、聴覚障害者関係団体と協議、連携を図った。

(1) 川崎市聴覚障害者情報文化センター運営委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.6.6	1. 平成 28 年度事業報告・収支報告について 2. 情報交換、その他	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市立聾学校 PTA 代表 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 川崎市中原区住吉第一地区民生委員児童委員協議会
2	平 30.3.30	1. 平成 30 年度事業計画 2. 平成 29 年度予算 3. 情報交換、その他	公益財団法人川崎市身体障害者協会 川崎市立聾学校 社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

(2) 手話通訳者養成検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.4.22	1. 通訳Ⅱ選考 2. 基礎編・通訳Ⅰ選考問題協議 3. 入門編の申し込み状況 4. 平成 29 年度実技講師の確認 5. 手話通訳者養成担当講師連続講座 6. その他	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	平 29.6.17	1. 通訳Ⅰ選考・伝達講習会について 2. 基礎編応募の状況 3. その他	

3	平 29.6.24	1. 基礎編選考・伝達講習会について 2. 入門編 各区の紹介について 3. その他
4	平 29.9.2	1. 通訳Ⅲの選考 2. 入門編 各区の紹介の振り返り 3. その他
5	平 30.2.14	1. 来年度の手話奉仕員・手話通訳者養成講座日程 2. 来年度の養成関連事業実施についての意見交換 3. その他
6	平 30.3.31	1. センターより 平成 29 年度の振り返り・平成 30 年度について（報告・協議） 2. 各団体より 3. その他

(3) 手話通訳者派遣検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.6.22	1. 平成 28 年度事業実績報告・派遣事業の報告・協議 2. 各団体からの報告 3. その他	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	平 30.3.2	1. 平成 29 年度手話通訳派遣事業のふりかえり 2. 平成 30 年度手話通訳関連事業について 3. 各団体より	

(4) 手話通訳者資格認定委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.6.17	他地域で手話通訳者全国統一試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	平 29.12.23	1. 手話通訳者全国統一試験採点	
3	平 30.3.10	他地域で手話通訳者全国統一試験等に合格した方が川崎市で登録活動を行うための面接	
4	平 30.3.14	手話通訳者全国統一試験結果報告会	

(5) 地域活動運営委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.5.20	1. 平成 29 年度聴覚障害者福祉講座について 2. 第 2 回聴覚障害者福祉講座について	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 川崎市登録手話通訳者団
2	平 29.9.2	1. 第 3 回聴覚障害者福祉講座について	
3	平 29.12.9	1. 平成 29 年度第 5 回聴覚障害者福祉講座について 2. 平成 30 年度聴覚障害者福祉講座について	

(6) 要約筆記者養成検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.5.6	1.平成 29 年度の要約筆記者養成講座について (選考会) 2.要約筆記指導者養成について 3.各団体からの報告	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協会
2	平 29.12.21	1.平成 30 年度の要約筆記者養成講座スケジュールについて 2.要約筆記指導者養成について 3.各団体からの報告	

(7) 要約筆記者派遣検討委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.7.20	1. 平成 29 年度の現任研修について 2. 各団体からの報告 3. その他	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協 会
2	平 30.3.10	1.平成 30 年度の現任研修について 2.各団体からの報告 3.その他	

(8) 要約筆記者資格認定委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.10.19	1. 全国統一要約筆記者認定試験説明会 の報告 2. 試験当日の役割分担	特定非営利活動法人川崎 市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録要約筆記者協 会
2	平 29.11.21	1.川崎市に転入の有資格者の認定（面 談） 2.試験当日の役割分担	
3	平 30.3.15	1. 全国統一要約筆記者認定試験の結果 報告 2. 試験当日の反省	

(9) 川崎市聴覚障害者災害対策委員会

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.5.20	1. 災害対策委員会委員紹介 2. 聴覚障害者災害対策委員会の説明 3. 川崎市総合防災訓練への参加について 4. 聴覚障害者災害訓練について 5. 情報共有 6. 今年度の予定	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会
2	平 29.9.2	1. 川崎市総合防災訓練に参加しての振り返り 2. 聴覚障害者災害訓練について 3. 災害時用ビブス等について 4. その他	川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会
3	平 30.2.10	1.今年度の振り返り 2.災害時用ビブス等について 3.今後の課題	

(10) 補聴器とコミュニケーションの講座企画会議

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.6.8	今年度の「補聴器とコミュニケーションの講座」について	特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会

(11) 各区災害対策会議

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.7.1	1. 区で行われる防災訓練について 2. 川崎市総合防災訓練について 3. 聴覚障害者災害訓練について	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会
2	平 29.8.19	1. 聴覚障害者災害訓練について	川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 各区ろう者協会 市内各手話サークル

(12) 川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり企画会議

回	期 日	内 容	参加団体
1	平 29.5.13	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各団体からの企画内容の準備状況報告 2. 各団体からの PR 活動状況報告 3. 第 13 回作品展への出品申し込みについて 4. 当日配布パンフレットについて 5. まつり前日について 6. まつり当日について 7. 模擬店での注意事項について 8. 質疑応答・その他 	特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 川崎市登録手話通訳者団 川崎市登録要約筆記者協会 市内各手話サークル
2	平 29.7.1	<ol style="list-style-type: none"> 1. センターまつり担当からの報告 2. 別紙 6「まつり企画担当者・当日責任者・要員用アンケート」の集計結果について 3. その他の感想・意見について 4. 第 11 回川崎市聴覚障害者情報文化センターまつりの開催日について 5. その他 	
3	平 30.2.3	<ol style="list-style-type: none"> 1. 役割分担について 2. チラシ・ポスターおよび PR 活動について 等 	

17 センター内部会議

区 分	回 数	対 象
センター会議	12 回	夜間担当職員を除いて全員
相談員会議	11 回	施設長 ろうあ者相談員 難聴者相談員 コミュニティワーカー
派遣コーディネーター会議	12 回	施設長 手話通訳派遣コーディネーター 要約筆記派遣コーディネーター
施設担当会議	11 回	施設長 ビデオ・施設担当職員 夜間担当職員

18 センター外部会議

(1) 特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・施設大会

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	平 29.6.8	1. 総会 ①平成 28 年度事業報告及び決算 ②平成 29 年度事業計画及び予算 2. 施設大会 ①式典 ②シンポジウム 「電話リレーサービス、遠隔手話サービスと聴覚障害者情報提供施設」 シンポジスト 厚生労働省 日本財団 一般財団法人全日本ろうあ連盟 一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会	ホテルレイクビュー水戸	施設長

(2) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会第3ブロック会議

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	平 29.6.9	1. 2017年度のブロック会議開催について 2. 2016年度第2ブロック会計報告 3. 全聴情協理事：関東ブロック(第3)代表の選出の在り方について 4. 電話リレーサービスについて(経過報告) 5. 2017年度第3ブロックの研修会の開催について ①ブロック研修会(講演、通訳派遣に関わる情報交換) ②映像制作担当者研修会 6. 情報交換	ホテルレイクビュー水戸	施設長
2	平 29.8.30	1. 2017年度のブロック会議開催について (1) ブロック研修会の開催要項 (2) 映像制作担当者研修会 2. 「電話リレーサービス」、「遠隔手話通訳」状況の報告 ①千葉聴覚障害者情報センター：日本財団電話リレーサービス ②東京手話通訳等派遣センター：遠隔手話通訳の「デモ」 3. 情報交換 (1) 「電話リレーサービス事業」、「遠隔手話通訳事業」についての事前アンケート・調査の結果 (2) 質問	横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設	施設長 手話通訳派遣コーディネーター

3	平 30.2.6	<p>1. 講演 「電話リレーサービスを制度とするにあたっての勉強会(海外の政策と日本の課題)」仮題 慶応義塾大学 特任教授 川森 雅仁先生</p> <p>2. 情報交換 ①「通訳派遣に関わる情報交換」 対象者:派遣コーディネーター職員 ②「情報交換」 対象者:施設長、管理職または運営職員</p>	千葉聴覚障害者センター	施設長 手話通訳派遣コーディネーター
---	----------	---	-------------	-----------------------

(3) 川崎市立聾学校教育推進会議

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.6.15	<p>1. 要項について</p> <p>2. 学校経営方針について</p> <p>3. いじめ防止基本方針について</p> <p>4. 各学部紹介</p> <p>5. 学校評価について</p> <p>6. 意見交換</p>	施設長 コミュニティワーカー
2	平 29.12.8	<p>1. 子どもの会報告</p> <p>2. 安全・防災の取り組みについて</p> <p>3. 学校評価</p>	

(4) 派遣三窓口会議(神奈川県聴覚障害者福祉センター・横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設・川崎市聴覚障害者情報文化センター)

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.6.16	<p>1. 平成 29 年度 3 窓口協力行事派遣担当決め</p> <p>2. 情報交換</p>	手話通訳派遣コーディネーター 要約筆記派遣コーディネーター

- (5) 特定非営利活動法人川崎市ろう者協会が行っている、ろう高齢者ミニデイサービス「なのわ」の運営会議

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 30.2.28	1.平成 29 年度のまとめ 報告・反省 ①利用者状況 ②送迎状況 ③その他 2.平成 30 年度計画・要望	難聴者相談員

- (6) 川崎市総合防災訓練 全体会議および作業部会

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.4.24	第 1 回全体会議	コミュニティワーカー
2	平 29.5.16	第 1 回作業部会	
3	平 29.8.7	第 2 回全体会議	

- (7) ろう者・難聴者のための健康学習会の打ち合わせ(中原区役所保健福祉センター共催)

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.7.13	平成 29 年度の内容と日程	施設長 ろうあ者相談員
2	平 29.9.12	当日の内容について	難聴者相談員 コミュニティワーカー

- (8) 特定非営利活動法人川崎市ろう者協会のあゆみ 55 周年記念誌編集委員会
(特定非営利活動法人川崎市ろう者協会・川崎市登録手話通訳者団)

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.4.27	1. 写真収集について 2. 原稿について 3. その他	難聴者相談員 手話通訳派遣コーディネーター
2	平 29.5.18	1. あゆみのグーグルドライブについて 2. 写真・昔話収集について 3. 原稿について	
3	平 29.6.15	1. 写真・昔話収集について 2. 原稿について 3. その他	

4	平 29.8.8	情報交換会	
5	平 29.8.24	1. 8/8 情報交換会について 2. ビデオの書き起こしについて 3. 初代会長について 4. 写真・原稿・本の体裁について	
6	平 29.9.21	1. 情報交換会の記録について 2. 初代会長について 3. 写真・原稿・本の体裁について	
7	平 29.10.25	1.原稿・レイアウトについて 2.初代会長について	
8	平 29.11.30	1.初代会長について 2.原稿・レイアウト・年表について 3.資料・発刊時期について 4.第二回情報交換会について	
9	平 30.1.11	1.初代会長について 2.原稿・内容編集・年表・印刷について	
10	平 30.2.8	1.初代会長について 2.原稿・内容編集・年表について 3.歴代会長の座談会	

(9) 補聴器とコミュニケーションの講座の打ち合わせ(福祉パルかわさき)

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 29.6.8	平成 29 年度の実施方法について	難聴者相談員 コミュニティワーカー

(10) 補聴器とコミュニケーションの講座の打ち合わせ(福祉パルたかつ)

回	期 日	内 容	参加職員
1	平 30.2.6	平成 30 年度の実施方法について	難聴者相談員 コミュニティワーカー

19 職員研修

(1) 外部研修

回	期 日	研修名	場 所	参加職員
1	平 29.6.8～ 平 29.6.9	特定非営利活動法人全国 聴覚障害者情報提供施設 協議会大会	ホテルレイクビュ ー水戸	施設長
2	平 29.6.17～ 平 29.6.18	第 35 回全国要約筆記問 題研究集会 in 旭川（北海 道）	旭山動物園 大雪クリスタルホ ール 旭川市神楽公民館	要約筆記派遣コ ーディネーター
3	平 29.7.19～ 平 29.7.21	特定非営利活動法人全国 聴覚障害者情報提供施設 連絡協議会主催 コミュニケーション支援 担当者研修会	京都市聴覚言語障 害センター	手話通訳派遣コ ーディネーター
4	平 29.8.29	電話リレーサービスを制 度とするにあたっての勉 強会	日本財団	施設長 手話通訳派遣コ ーディネーター
5	平 29.10.7	地域包括ケア全国実践研 究集会	上智大学 四谷キ ャンパス	コミュニティワ ーカー
6	平 29.11.8～ 平 29.11.10	聴覚障害者向けソフト制 作担当職員研修会	岡山県聴覚障害者 センター	施設管理・ビデオ 担当
7	平 29.11.25～ 平 29.11.26	第 21 回全国聴覚言語障 害者福祉研究交流集会	埼玉県民活動総合 センター	事務員
8	平 29.11.25～ 平 29.11.26	手話通訳士研修会 in 山口	山口県聴覚障害者 情報センター	手話通訳派遣コ ーディネーター
9	平 30.1.6～ 平 30.1.7	全難聴 要約筆記事業研 修会	広島総合福祉セン ター	難聴者相談員
10	平 30.1.26～ 平 30.1.27	第 31 回全国ろうあ者相 談員研修会 第 22 回全 国職業安定所手話協力員 等研修会兼ろうあ者労働 問題フォーラム	国立オリンピック 記念青少年総合セ ンター	ろうあ者相談員 手話通訳派遣コ ーディネーター
11	平 30.1.30	平成 29 年度関東ブロッ ク映像制作担当者研修会	山梨県立聴覚障 害者情報センター	施設管理・ビデオ 担当

(2) 関東ろうあ者相談員連絡会

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	平 29.5.19	1. 定期総会 2. 各事業所からの平成28年度事業報告	聴力障害者情報文化センター(東京)	ろうあ者相談員 コミュニティーワーカー
2	平 29.9.8	1. 情報交換 2. 相談員のストレスセルフヘルプについて	聴力障害者情報文化センター(東京)	ろうあ者相談員
3	平 30.1.19	1. 情報交換 2. 講演「障害者差別解消法」 3. 質疑応答	聴力障害者情報文化センター(東京)	ろうあ者相談員 コミュニティーワーカー
4	平 30.2.20	1. 講演 テーマ「成年後見制度の仕組みと課題について」 2. 事務連絡および情報交換	千葉聴覚障害者センター	ろうあ者相談員
5	平 30.3.9	1.事務連絡および情報交換 2.研修 テーマ：意思決定（形成）支援について	聴力障害者情報文化センター(東京)	ろうあ者相談員 コミュニティーワーカー

(3) 内部研修

回	期 日	内 容	場 所	参加職員
1	平 30.3.26	国内外における電話リレーサービスの現状	川崎市聴覚障害者情報文化センター	全職員(夜間職員、派遣コーディネーター事務補助を除く)

20 講師派遣

(1) 障害福祉課主催 行政職員を対象とした聴覚障害者対応研修

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員	参加 人数
1	平 29.11.14	行政職員を対象とした聴覚障害者対応研修	川崎市聴覚障害者情報文化センター	難聴者相談員 コミュニティーワーカー 手話通訳派遣コーディネーター	34人

(2) 警察官対象の研修

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員
1	平 29.9.27	聴覚障害者への配慮と適切な対応について	中原警察署	難聴者相談員
2	平 29.10.25	聴覚障害者への配慮と適切な対応について	川崎警察署	難聴者相談員
3	平 29.10.26	聴覚障害者への配慮と適切な対応について	幸警察署	ろうあ者相談員
4	平 29.10.26	聴覚障害者への配慮と適切な対応について	川崎警察署	施設長
5	平 29.10.27	聴覚障害者への配慮と適切な対応について	川崎警察署	コミュニティーワーカー

(3) その他の研修

回	期 日	研 修 名	場 所	職 員
1	平 29.6.14	一般社団法人神奈川人権センター主催 第24期人権学校「聴覚障害者とのコミュニケーション」	横浜市西公会堂	手話通訳派遣コーディネーター

2	平 29.6.29	川崎市消防局警防部指令課主催 「緊急 FAX119 手話通訳派遣について～情報文化センター休館時の対応と消防局との連携～」	川崎市消防指令センター	手話通訳派遣コーディネーター
3	平 29.6.30	川崎市消防局警防部指令課主催 「緊急 FAX119 手話通訳派遣について～情報文化センター休館時の対応と消防局との連携～」	川崎市消防指令センター	手話通訳派遣コーディネーター
4	平 29.10.11	川崎市消防局救急救命士生涯教育研修 「救急現場における聴覚障害者とのコミュニケーション」	麻生消防署	手話通訳派遣コーディネーター
5	平 29.10.12	川崎市消防局救急救命士生涯教育研修 「救急現場における聴覚障害者とのコミュニケーション」	麻生消防署	手話通訳派遣コーディネーター
6	平 29.11.14	中原区役所主催武蔵小杉駅周辺帰宅困難者対策訓練 防災講話 「聴覚障害者への対応」	中原市民館	ろうあ者相談員
7	平 29.11.30	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会主催 聴覚障害者相談担当者研修会 講義「聴覚障害者等からの相談への対応と支援の方法」	神奈川県聴覚障害者福祉センター	難聴者相談員 コミュニティーワーカー
8	平 30.1.24	市営菅芝間住宅 地域包括ケア圏域会議	市営菅芝間住宅集会所	難聴者相談員

21 関係機関等との連携

(1) 川崎市立聾学校

回	期 日	内 容	場 所	職 員
1	平 29.4.5	川崎市立聾学校入学式	川崎市立聾学校	施設長
2	平 30.2.18	平成 30 年度川崎市立聾学校施設使用調整会議	川崎市立聾学校	施設長
3	平 30.3.15	川崎市立聾学校幼稚部修了式	川崎市立聾学校	施設長

(2) 関係団体(特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会等)川崎市立聾学校

回	期 日	内 容	場 所	職 員
1	平 29.4.14	川崎市登録手話通訳者団 新年度の挨拶	川崎市聴覚障害者 情報文化センター	施設長
2	平 29.5.12	川崎市登録要約筆記者協会 新年度の挨拶		施設長
3	平 29.5.27	特定非営利活動法人川崎 市ろう者協会例会への出 席 職員紹介	川崎市国際交流セ ンター	難聴者相談員 コミュニティーワ ーカー ろうあ者相談員 手話通訳派遣コ ーディネーター 要約筆記派遣コ ーディネーター ビデオ・施設担当 職員
4	平 29.7.14	川崎市登録手話通訳者団 川崎市行政との意見交換	川崎市聴覚障害者 情報文化センター	施設長 手話通訳派遣コ ーディネーター
5	平 29.11.21	川崎市登録要約筆記者協 会 意見交換		施設長 難聴者相談員 手話通訳派遣コ ーディネーター

(3) 実習生の受け入れ

回	期 間	学 校 名	人数
1	平 29.11.25～ 平 29.11.26	学校法人敬心学園 日本福祉教育専門学校	1名
2	平 29.8.26～ 平 29.9.1	国立障害者リハビリテーションセンター学院	1名
3	平 29.8.31	大妻女子大学	1名
4	平 30.1.10～ 平 30.1.31	国立障害者リハビリテーションセンター学院	1名